



当初・変更

入札（見積）執行調書  
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和3年4月1日	
工事番号	20-41310-0488	工事名	河川改修事業CM業務委託（河川・交付）	着工	令和3年4月1日	
入札執行年月日	令和3年3月26日		発注種別	22 土木設計	完成	令和4年3月31日
審議番号	公所	000000	本庁			
路線・河川名	百日川筋外			予定価格		
工事箇所	自 本宮市本宮字柳ノ内地内外			183,115,900		
	至					
工事概要	CM業務 一式					

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
河川改修事業CM業務 建設技術研究所・復建技術コンサル タント・新日設計共同体	福島市 大町7-25		
	(1) 166,400,000	(2)	183,040,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。  
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

本業務は、百日川筋外11河川の河川改修事業の施行にあたり、設計、用地取得、発注・施工の各段階において、設計の検討や用地取得の進行管理、工程管理、品質管理及びコスト縮減等の各種マネジメント業務を行うCM（コンストラクション・マネジメント）業務である。

本業務を実施するにあたっては、河川改修事業に関する専門的な知見はもとより、県の施策に基づいた事業遂行能力、適切な工程管理、関係機関との調整能力など多様な技術能力が求められる。

このことから、技術提案により、本業務に最も適した者を特定できる「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル方式試行要領」に基づくプロポーザル方式により実施し、所内プロポーザル審査委員会において、本業務に最も適した技術提案書を提出した1者が特定された。

以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に規定される「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」並びに福島県財務規則施行通達第269条関係1－（2）の規定される「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不相当であるとき」に該当するため、下記の者と単独随意契約とすることとした。

記

契約の相手方 商号又は名称 河川改修事業CM業務  
建設技術研究所・復建技術コンサルタント・新日設計共同体

住 所 福島県福島市大町7-25

代表者氏名 株式会社建設技術研究所 福島事務所 所長 関賢史

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
契約後の契約金額	
<p>変更契約をする理由</p> <p><input type="checkbox"/>1 現場精査による数量増(減)</p> <p><input type="checkbox"/>2 ( ) 工事追加による増額</p> <p><input type="checkbox"/>3 その他 ( )</p>	

## 公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公告

次のとおり公募型プロポーザル方式による契約相手方特定の手続きを開始します。

令和3年1月25日

福島県県北建設事務所長 相澤 広志

### 1 業務概要

- (1) 業務名 河川改修事業CM業務委託（河川・交付）
- (2) 業務内容 県北建設事務所管内12河川の河川改修事業の施行にあたり、基本計画段階、設計段階、用地取得段階、工事発注段階、施工段階での各種マネジメント業務を行うCM（コンストラクション・マネジメント）業務
- (3) 履行期限 令和4年3月31日

### 2 その他

参加資格など公募型プロポーザル方式に係る詳細については、河川改修事業CM業務委託（河川・交付）公募型プロポーザル方式募集要領によるものとする。